

情報システムの構築環境

● JIP-BASE上に構築する場合(サーバ仮想化環境)

- 1) 情報システムは、クラウド仮想サーバ(VM上)のゲストOSにインストールし、動作すること。物理サーバの導入は認めない。
- 2) 情報システムの入出力データやバックアップデータ等は、クラウド仮想サーバ(VM上)と接続したストレージに格納すること。
- 3) 仮想サーバ及びCitrix Virtual Appsのハードウェア及びソフトウェア、WindowsゲストOS、WindowsCAL、ウイルス対策ソフトは情報政策課で用意する。各情報システム側では、ミドルウェア・DBソフト・アプリケーションソフト・クライアントモジュール(ライセンス)を用意し、設定すること。

● クライアント環境

- 1) クライアント仮想環境は、Citrix Virtual Apps及びシンクライアント、Edge及びOffice2024で構成されており、基本はWebシステムで動作すること。「Citrix Virtual Apps」へのクライアントモジュール等のインストールが必要なC/Sの場合は、情報政策課に相談し検証すること。
- 2) 上記を満足しない場合、提案するクライアント環境の端末台数等の詳細を提案書に記載すること。

